

## ～組合員・利用者の皆様方へ

晩冬の候、組合員ならびに利用者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、当組合の事業運営に格別のご配慮をいただき、役職員一同厚く御礼申し上げます。

さて、近年で金融犯罪はますます巧妙化・高度化しており、特にインターネット取引や SNS を悪用した詐欺が急増しています。金融サービスの利便性が高まる一方で、それらが悪用されるリスクも増大しており、組合員・利用者皆様方の安全を脅かす深刻な課題となっています。

国際的にも、マネー・ローンダリング（以下、マネロン）およびテロ資金供与対策は、金融機関が取り組むべき最重要課題の一つとして位置付けられており、各国の金融機関には実効性ある対応が求められています。当組合ではこうした状況を踏まえ、マネロン・金融犯罪対策を重要な経営課題と捉え、組織的な対応力の強化に取り組んでおり、リスク量に応じた管理体制の整備および職員への教育・啓発活動の強化、不審取引の早期発見・報告体制の構築ならびに本人確認の徹底等の施策を推進しています。

今後も、JAみえなかでは組合の健全性と社会的信頼の維持・向上を目的として、継続的な改善と体制整備を実施し、地域社会の安全・安心に貢献してまいりますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年2月1日

みえなか農業協同組合

代表理事組合長 山本 清己